



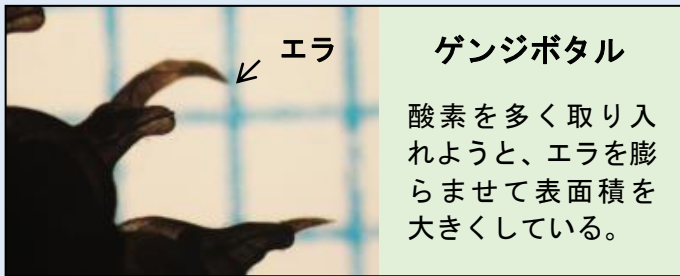
### ゲンジボタルとヘイケボタル

#### の生息域が違うわけは・・・

10月17日 ほたる館情報  
ヘイケボタル 8匹

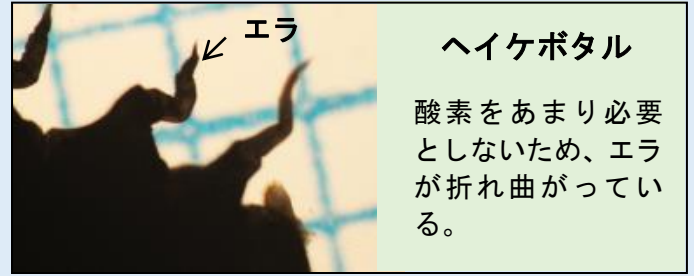
ゲンジボタルは流れるきれいな川でないと生息できないのに、ヘイケボタルは流れていない田や池で生息できるのはどうしてなのでしょう。

両者の幼虫のエラを拡大することによってその答えを見つけることができました。同じエラでも形が違います。つまり、ゲンジボタルは**酸素をたくさん必要とする**形であり、ヘイケボタルは**酸素をあまり必要としない**形であることが分かったのです。それで、ヘイケボタルは洪水などで危険な川を避けて、より安全な止水域に進出したと考えられます。ただ、現在ヘイケボタルは、田んぼの農薬などの影響で数が激減しています。(ほたる館では一年中ヘイケボタルを見ることができます。)



ゲンジボタル

酸素を多く取り入れようと、エラを膨らませて表面積を大きくしている。



ヘイケボタル

酸素をあまり必要としないため、エラが折れ曲がっている。

### ほたる館の仲間たち



クサガメ

敵から襲われた時、四肢の付け根から臭いニオイを出して身を守る特徴が名前の由来。近年、大陸からの外来生物とされてしまっている。

### ホタル一口メモ

#### 「ほたる」の語源は？

万葉集にすでに詠まれている「ほたる」という言葉の語源として、貝原益軒は「ほは火なり、たるは垂るなり」といって、火垂る説をとっています。また、ほたるを星と見立てた星垂る説もあるようです。

野坂昭如の小説をアニメ化した「火垂るの墓」が有名です。実際、ホタルが下に落ちるのを見ると、火や星が落ちるといった昔の人の気持ちがよくわかります。

### 11月のイベント

- 1 **ホタルと連鶴の折り紙教室**  
11/14 (土) 13:00~14:00
- 2 **親子で学ぶ昆虫学入門**  
「昆虫は何を食べるのか」  
11/21 (土) 14:00~16:00
- 3 **生き物講座**  
「知れば面白い名前の秘密」  
11/28 (土) 14:00~15:00
- 4 **原色押し花教室**  
11/29 (日) 13:00~14:00

※11月5日(木)より募集開始  
押し花のみ11月18日(水)より  
※中止になる場合があります。  
ご了承ください。



お申込み...お問い合わせはお電話で 093-561-0800

北九州市ほたる館  
TEL 093-561-0800  
〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2丁目5-1  
<http://www.hotarukan.jp/>  
西鉄バス45番・49番 第一熊谷町から徒歩5分  
開館時間 9時~17時 入場無料 駐車場あり  
休館日 火曜日(祝日の場合はその次の平日) 年末年始

Facebook



Instagram

